

## かがやきの丘

終末期のお客様が日に日に状態が悪化していく中で、コロナ禍でご家族様との面会ができていなかったが、Drより面会の許可を頂き、久しぶりに面会することができた。その際に、ご家族様と手を取り合い喜ばれ、お客様の笑顔が見れた。ご家族様からは「もう会えないと思っていた。意識があるうちに会えて良かった」と、ご家族様にも満足して頂けた。

コロナで営業停止し、再開した際ご家族様から「家でばかり介護するのは大変。かがやきさんの大切さ、有難さが分かった」と言われた。

窓越し面会で久しぶりにご家族様と会い笑顔が見られた方が、ご家族様が帰られた後、「今元気な姿を見せておがねど心配すつとわりがら、こうしていんなだ」とご家族様を心配させまいと気丈にしている姿に心打たれました。

ショートご利用のA様と仲良かったB様。B様の状態が悪化し、話す事が困難になってしまったが、姿を見つけると傍に行き、笑って話しかけテレビを見ておられた。後でA様は職員に対し、B様の様子が変わってしまいショックだったと涙を浮かべ話されていた。B様の前ではいつもと変わらない笑顔や言葉掛けをしていて、優しく強い方だなと胸が熱くなった。